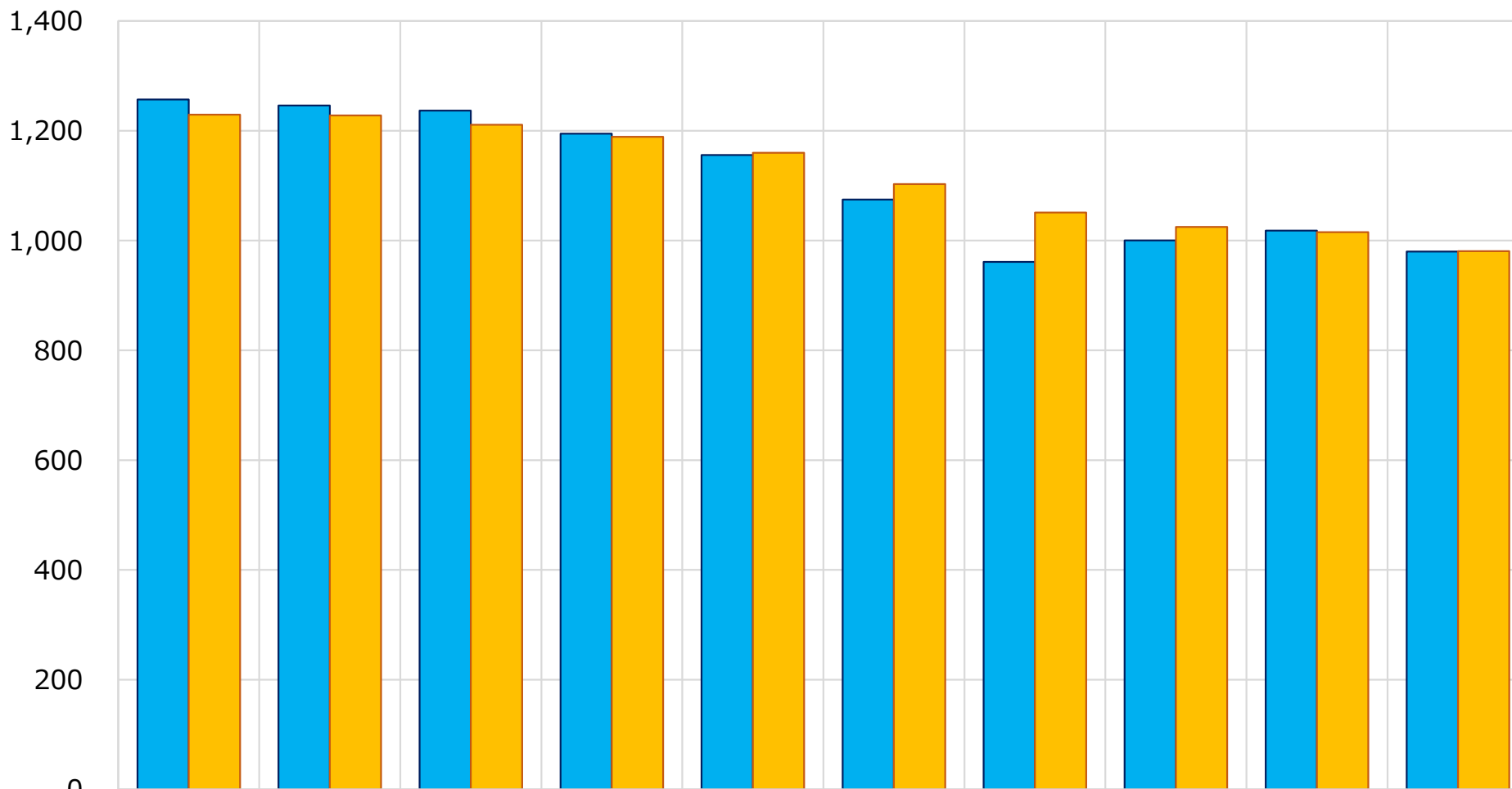


ガラスびん生産量・カレット使用量の推移

(千トン)



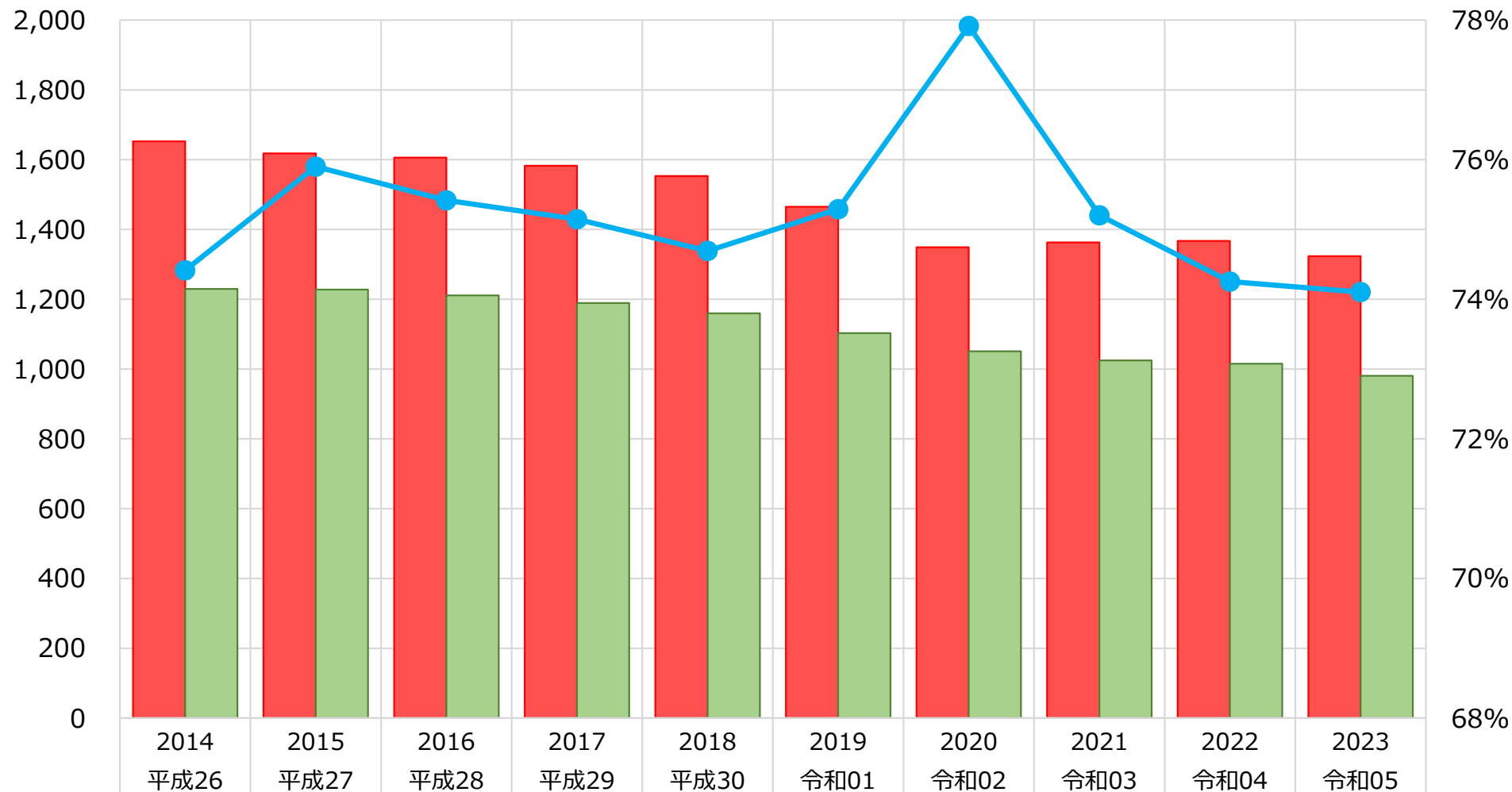
2014 平成26 2015 平成27 2016 平成28 2017 平成29 2018 平成30 2019 令和01 2020 令和02 2021 令和03 2022 令和04 2023 令和05

■ ガラスびん生産量	1,257	1,246	1,237	1,195	1,156	1,075	961	1,000	1,018	980
■ カレット使用量	1,230	1,228	1,211	1,189	1,160	1,103	1,051	1,025	1,015	981

資料：「ガラスびん生産量」…経済産業省「窯業・建材統計」
「カレット使用量」…日本ガラスびん協会資料およびガラスびんフォーラム資料

総溶解量、カレット使用量とカレット利用率の推移

(千トン)

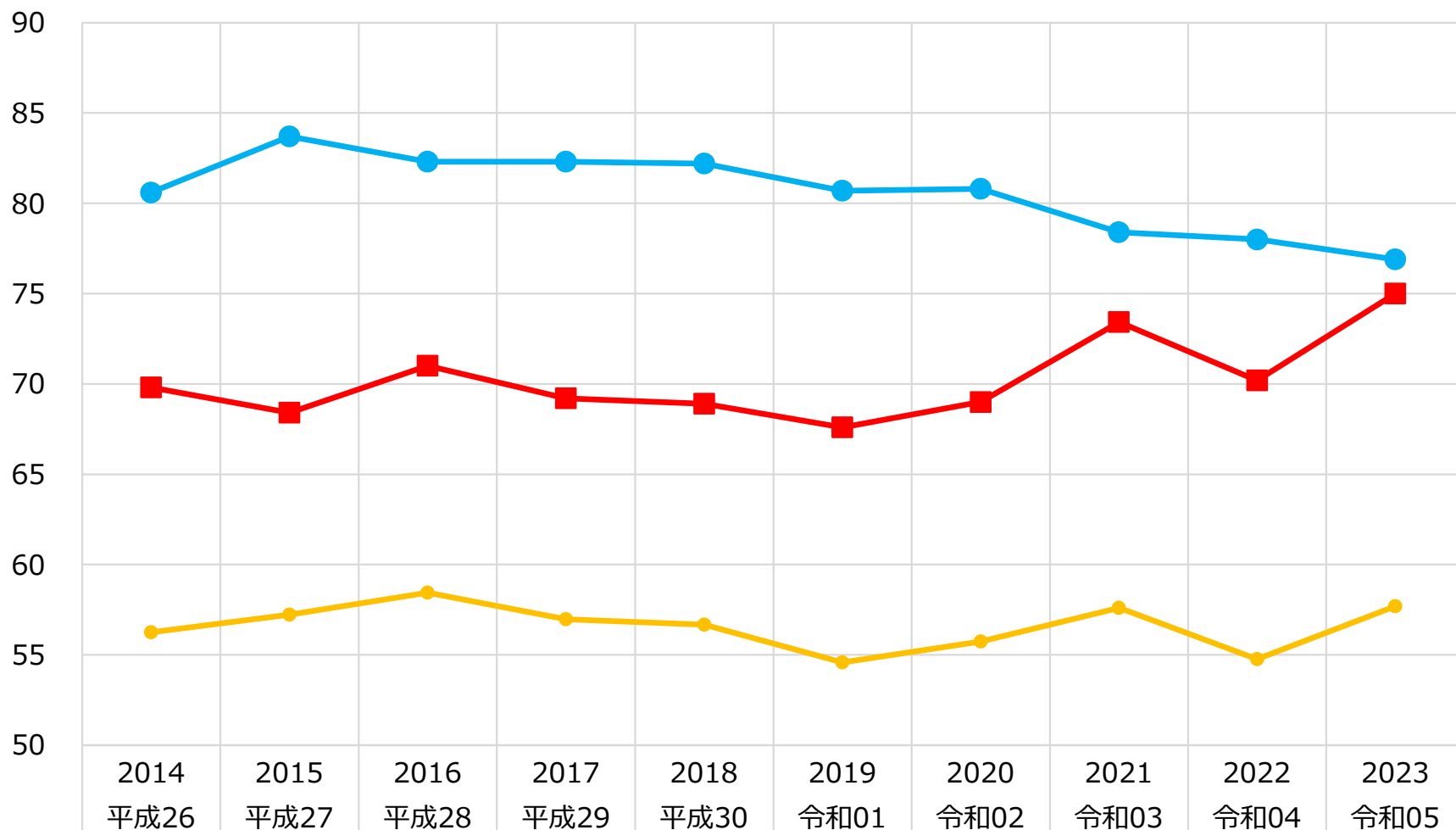


■ 総溶解量	1,652	1,618	1,606	1,582	1,553	1,465	1,349	1,363	1,367	1,324
■ カレット使用量	1,230	1,228	1,211	1,189	1,160	1,103	1,051	1,025	1,015	981
● カレット利用率	74.4%	75.9%	75.4%	75.1%	74.7%	75.3%	77.9%	75.2%	74.3%	74.1%

総溶解量・・・ガラスびん生産のために溶解されたガラスびん原料(バージン原料+カレット)の総量
 資料:「総溶解量」…窯業・建材統計のデータを日本ガラスびん協会の資料を基に拡大推計
 「カレット使用量」…日本ガラスびん協会資料およびガラスびんフォーラム資料
 「カレット利用率」…「カレット使用量」÷「総溶解量」

びんtoびん率・リサイクル率の推移

(%)

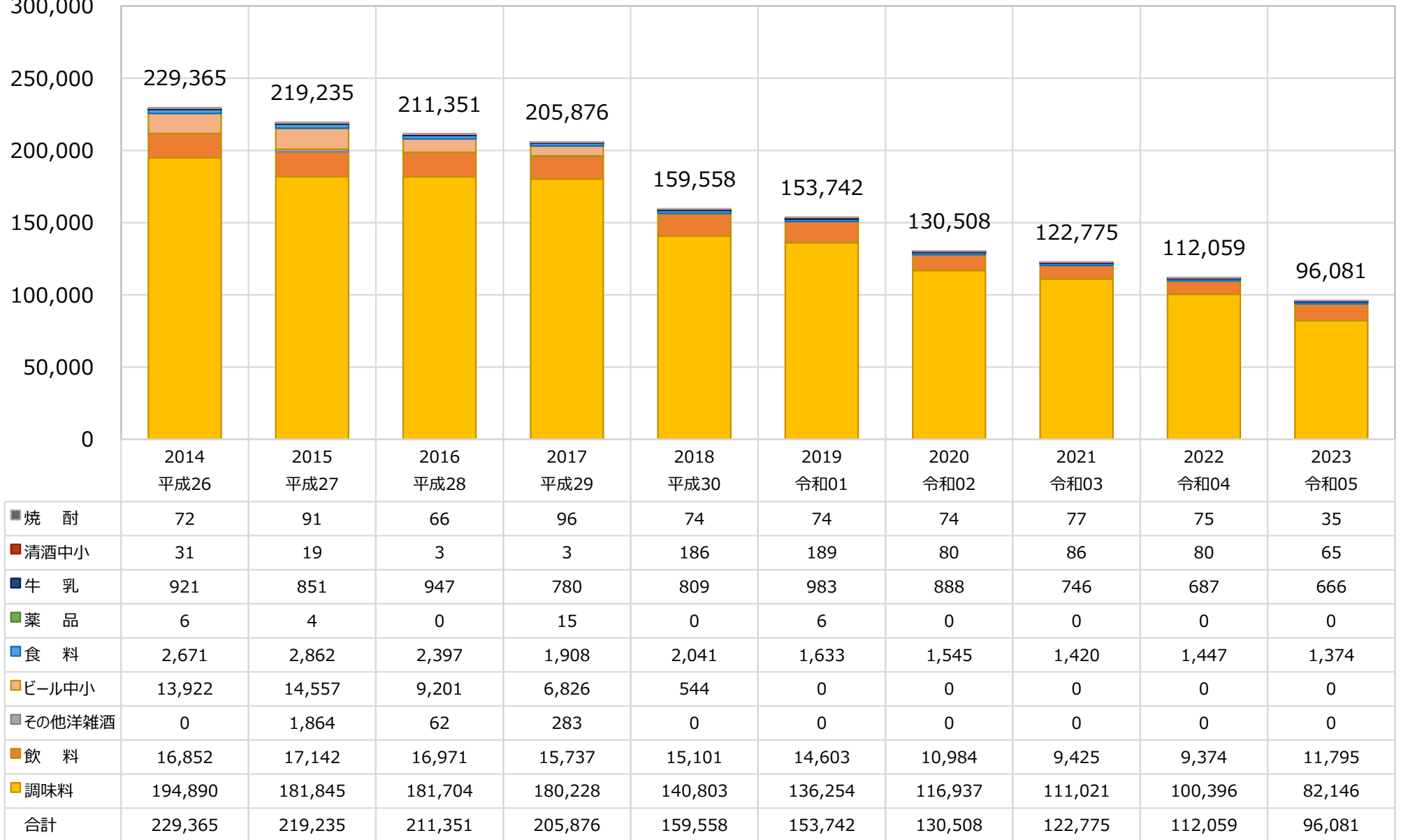


● びんtoびん率	80.6	83.7	82.3	82.3	82.2	80.7	80.8	78.4	78.0	76.9
■ リサイクル率	69.8	68.4	71.0	69.2	68.9	67.6	69.0	73.4	70.2	75.0
● びん用途リサイクル率	56.2	57.2	58.4	57.0	56.7	54.6	55.7	57.6	54.8	57.7

びんtoびん率 = びん用途再商品化量 ÷ 再商品化量総計 (びん用途 + その他用途)
 リサイクル率 = 再商品化量総計 (びん用途 + その他用途) ÷ 国内びん出荷量 (びん出荷量 - 輸出量 + 輸入量)
 びん用途リサイクル率 = びん用途再商品化量 ÷ 国内びん出荷量 (びん出荷量 - 輸出量 + 輸入量)

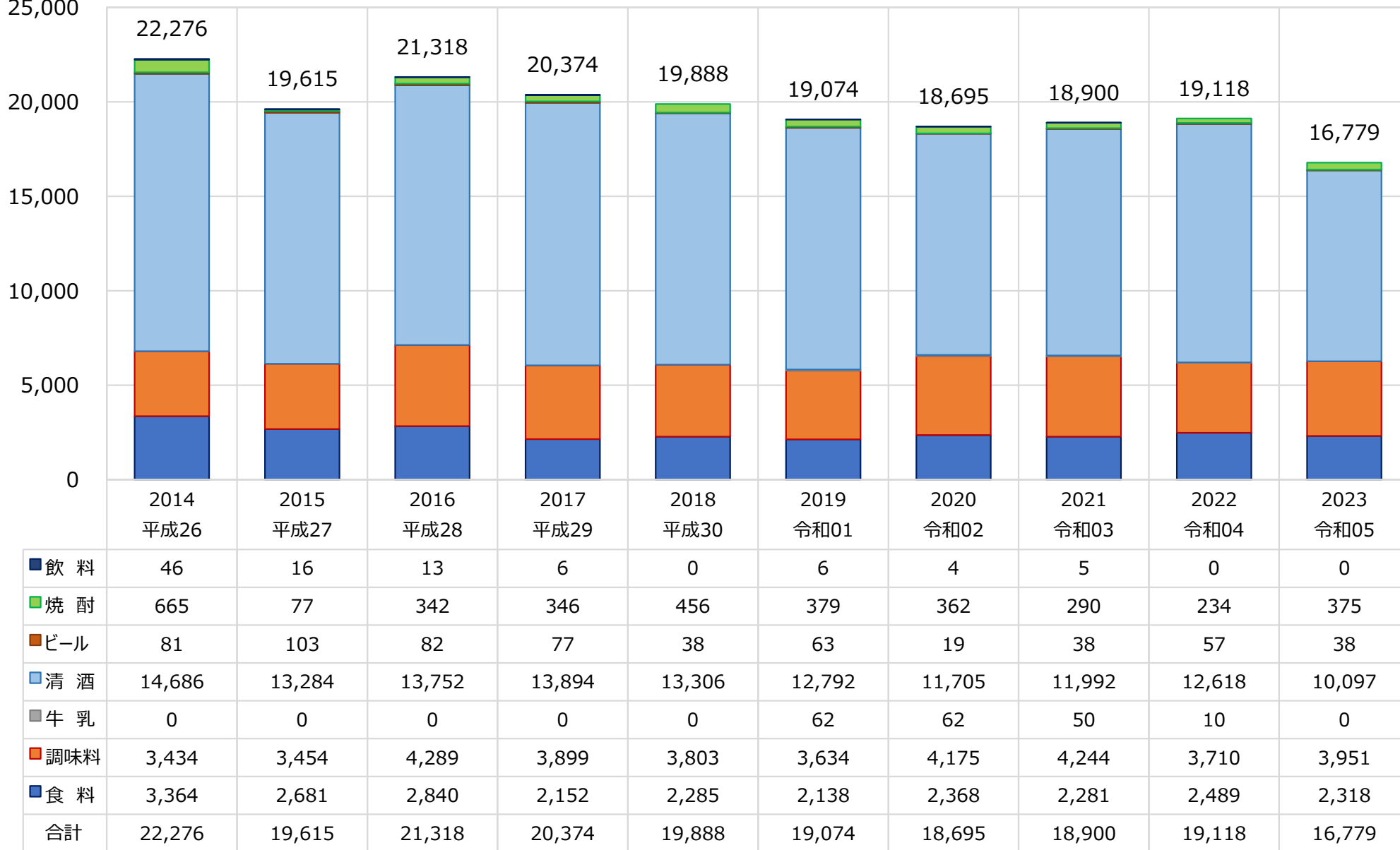
超軽量びん用途別出荷本数の推移

(千本)
300,000



Rマークびん用途別出荷本数の推移

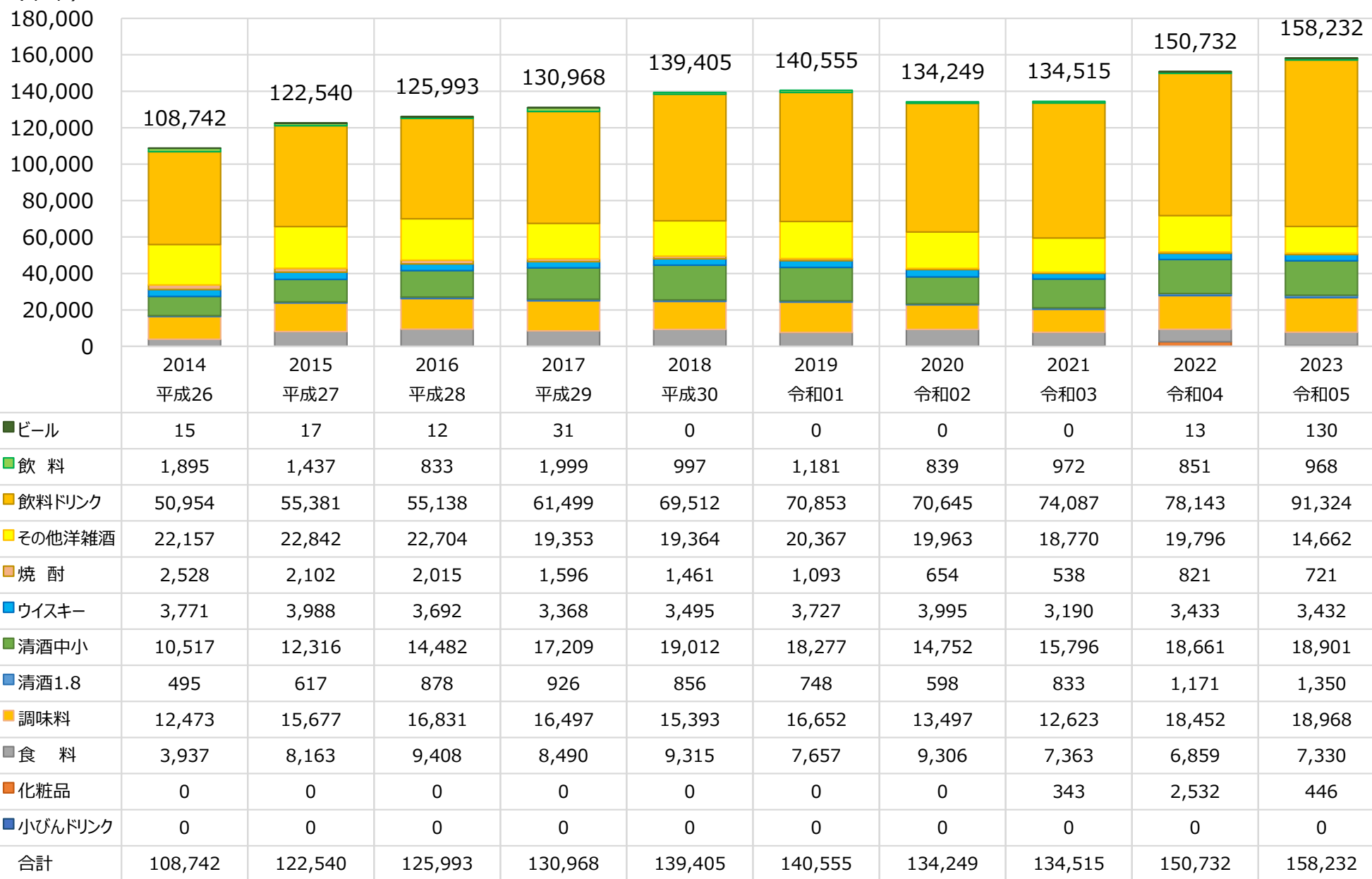
(千本)
25,000



資料：日本ガラスびん協会

エコロジーボトル用途別出荷本数の推移

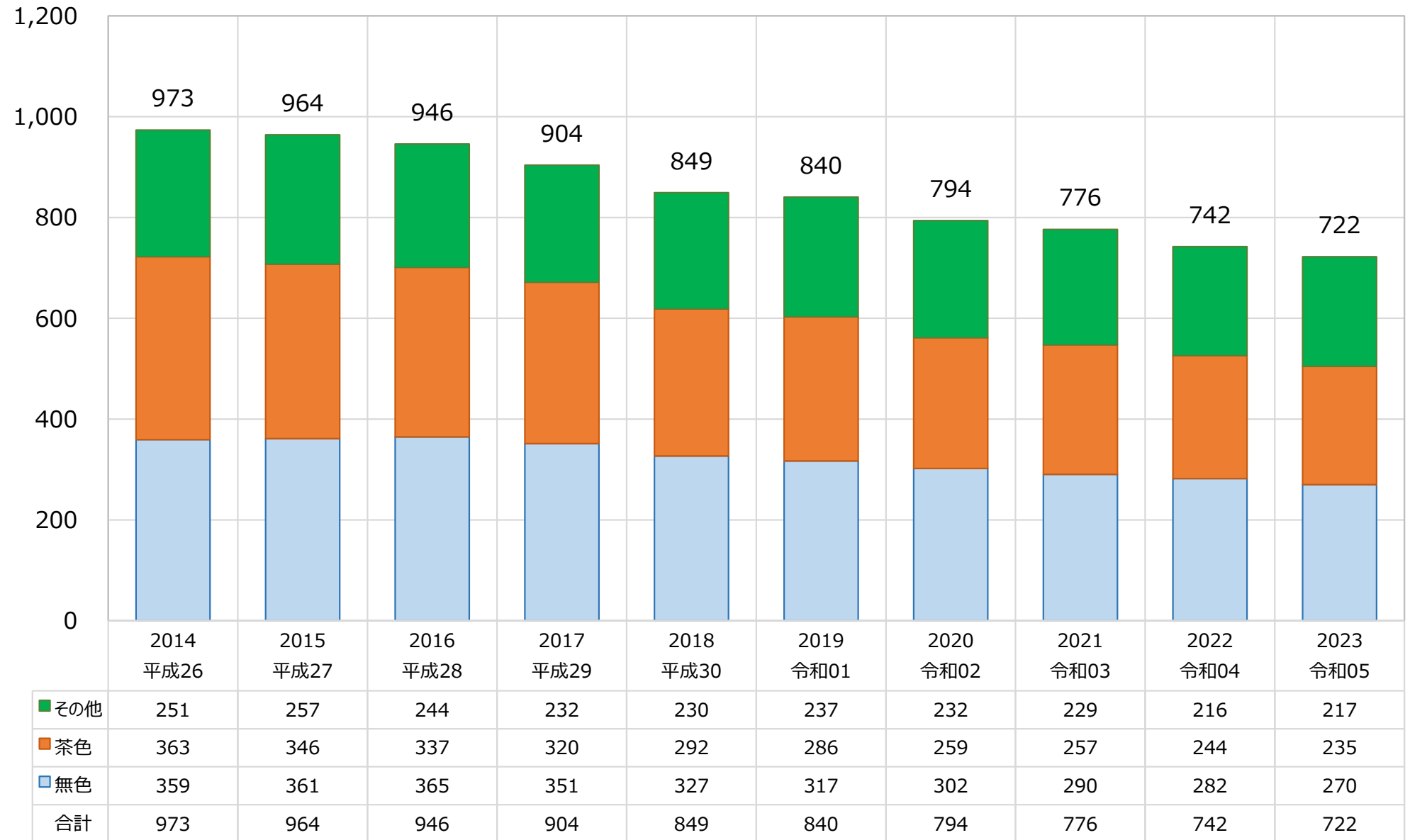
(千本)



資料：日本ガラスびん協会

色別空きびん回収量の推移

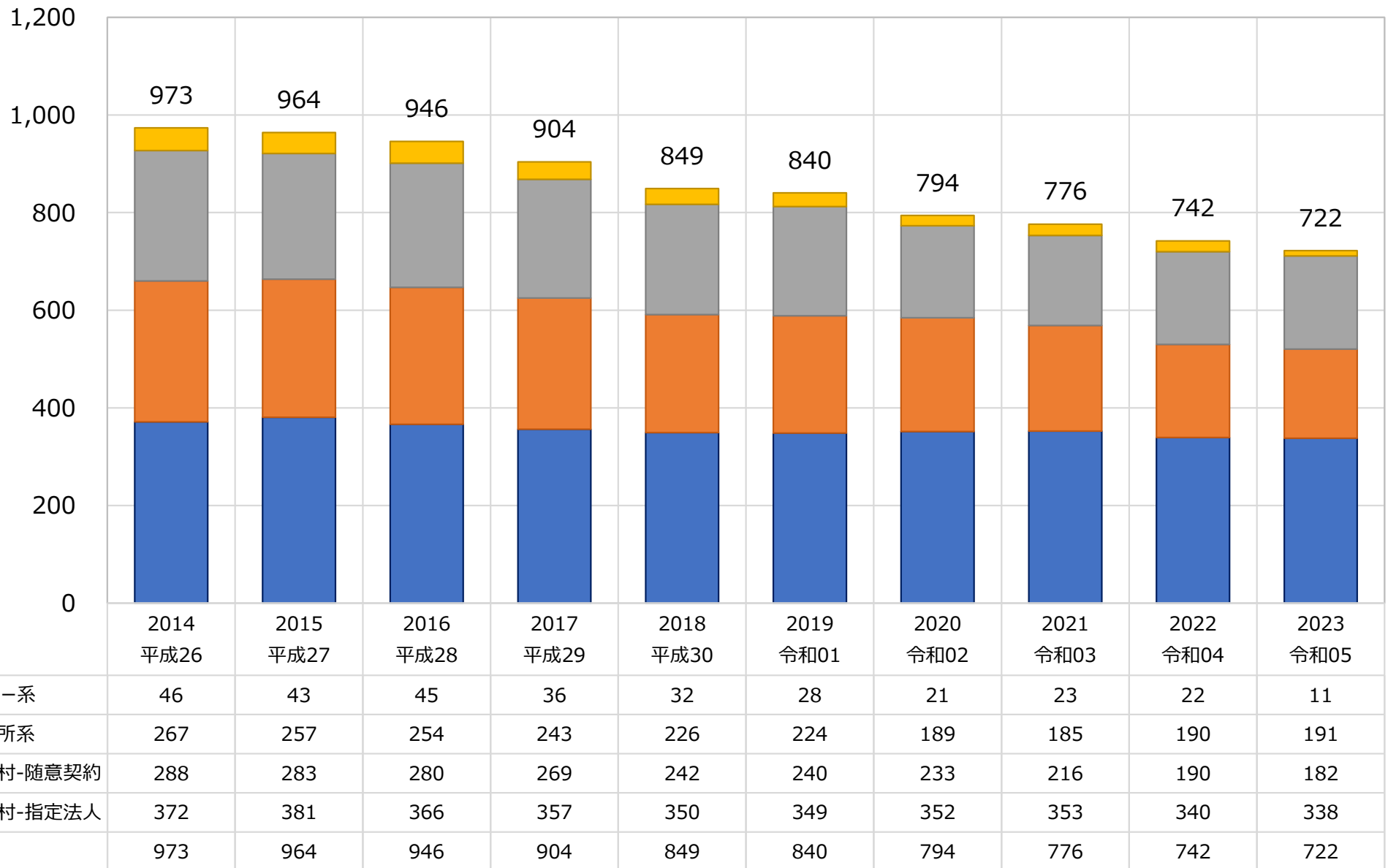
(千トン)



資料：当協議会トータルフローシステムによる

発生源別空きびん回収量の推移

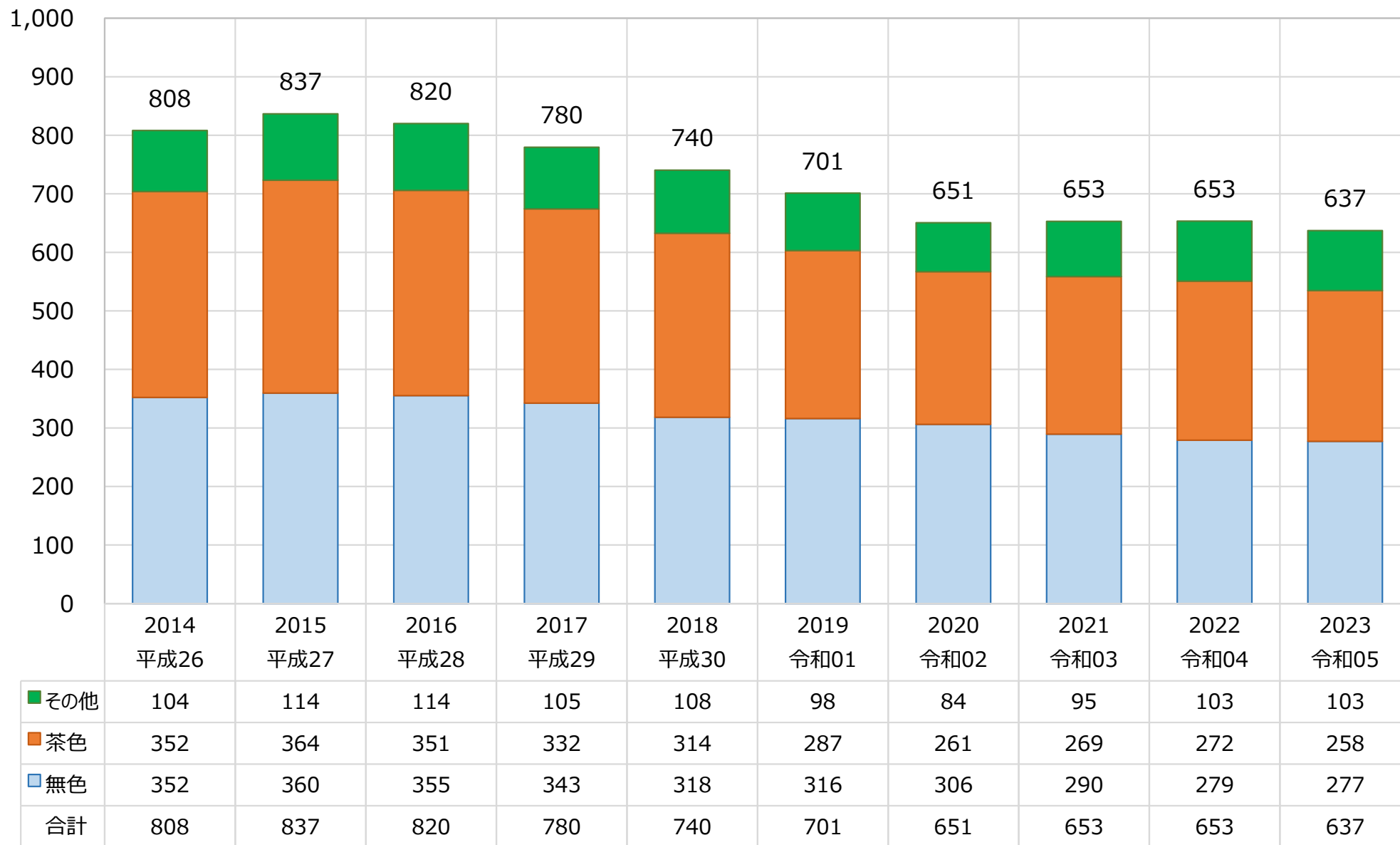
(千トン)



資料：当協議会トータルフローシステムによる

びんメーカーのカレット購入量の推移

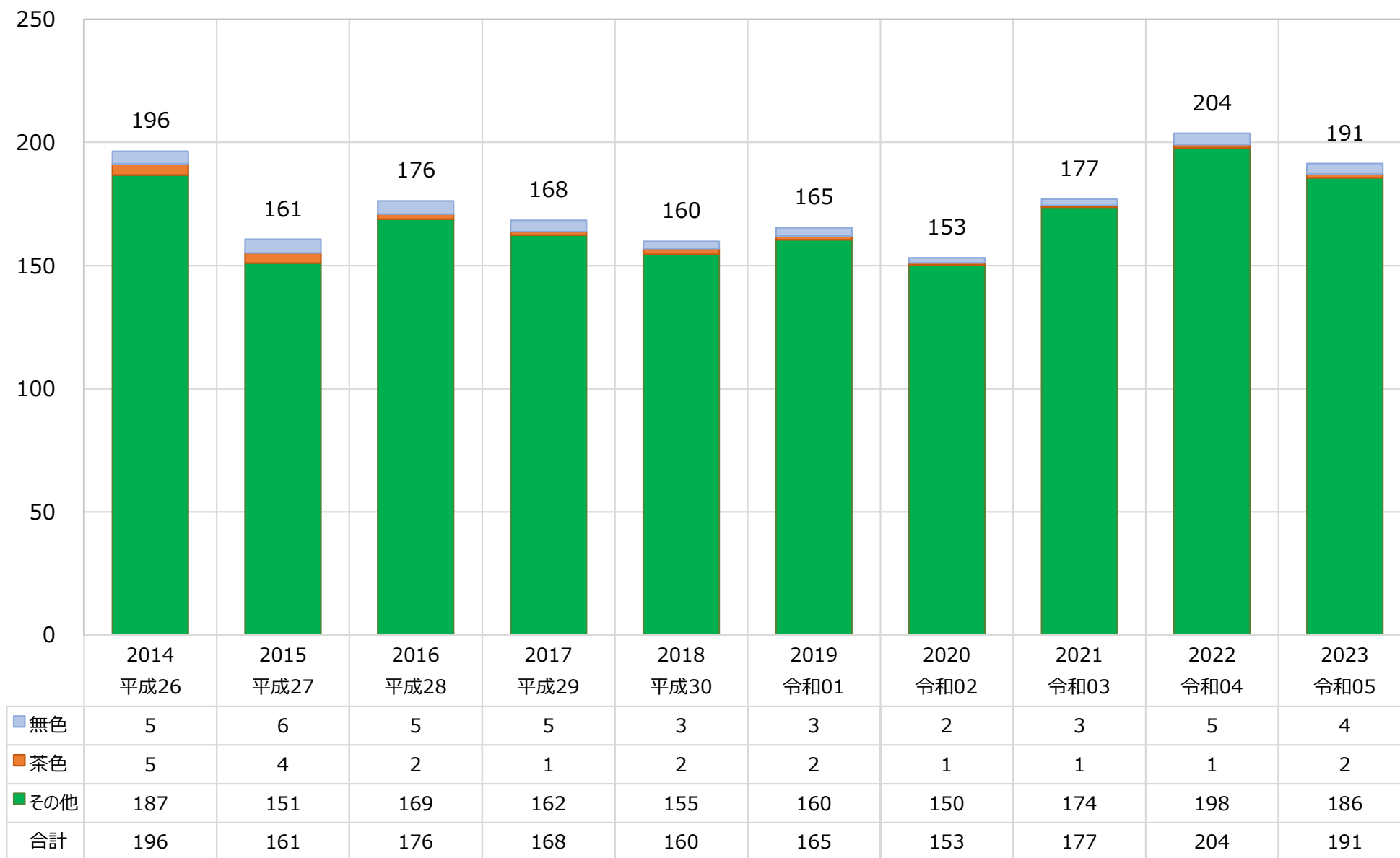
(千トン)



資料：当協議会トータルフローシステムによる

他用途利用事業者のカレット購入量の推移

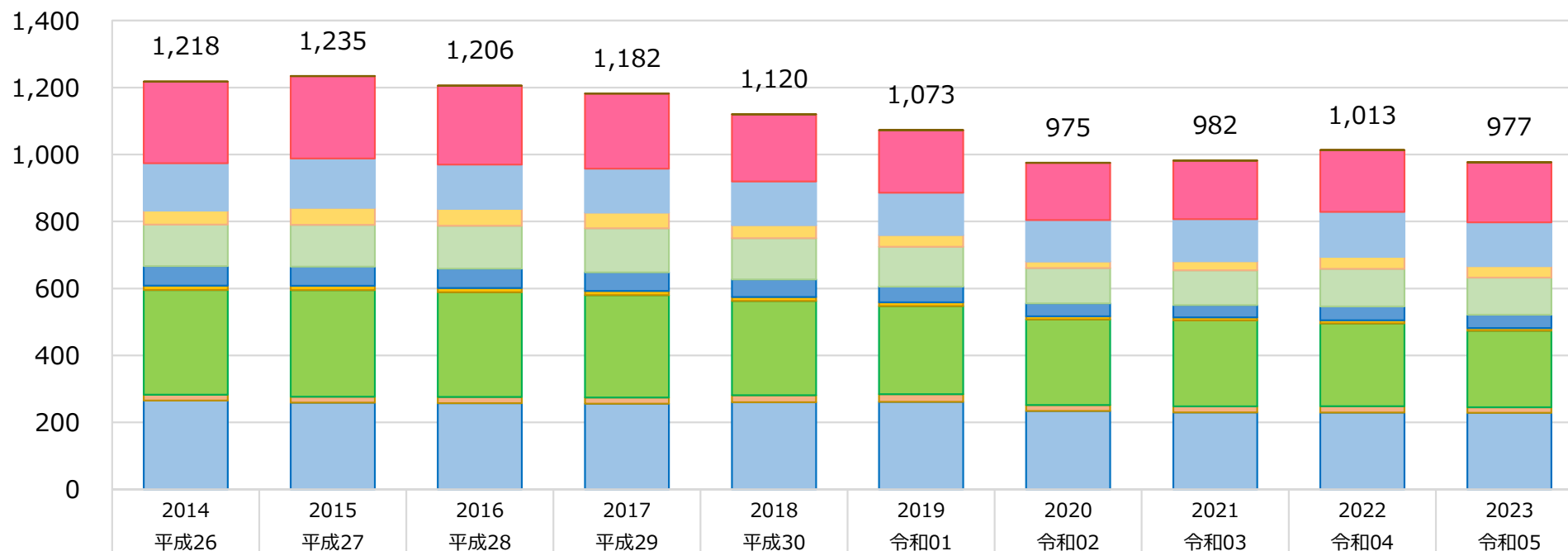
(千トン)



資料：当協議会トータルフローシステムによる

ガラスびん用途別出荷量の推移

(千トン)

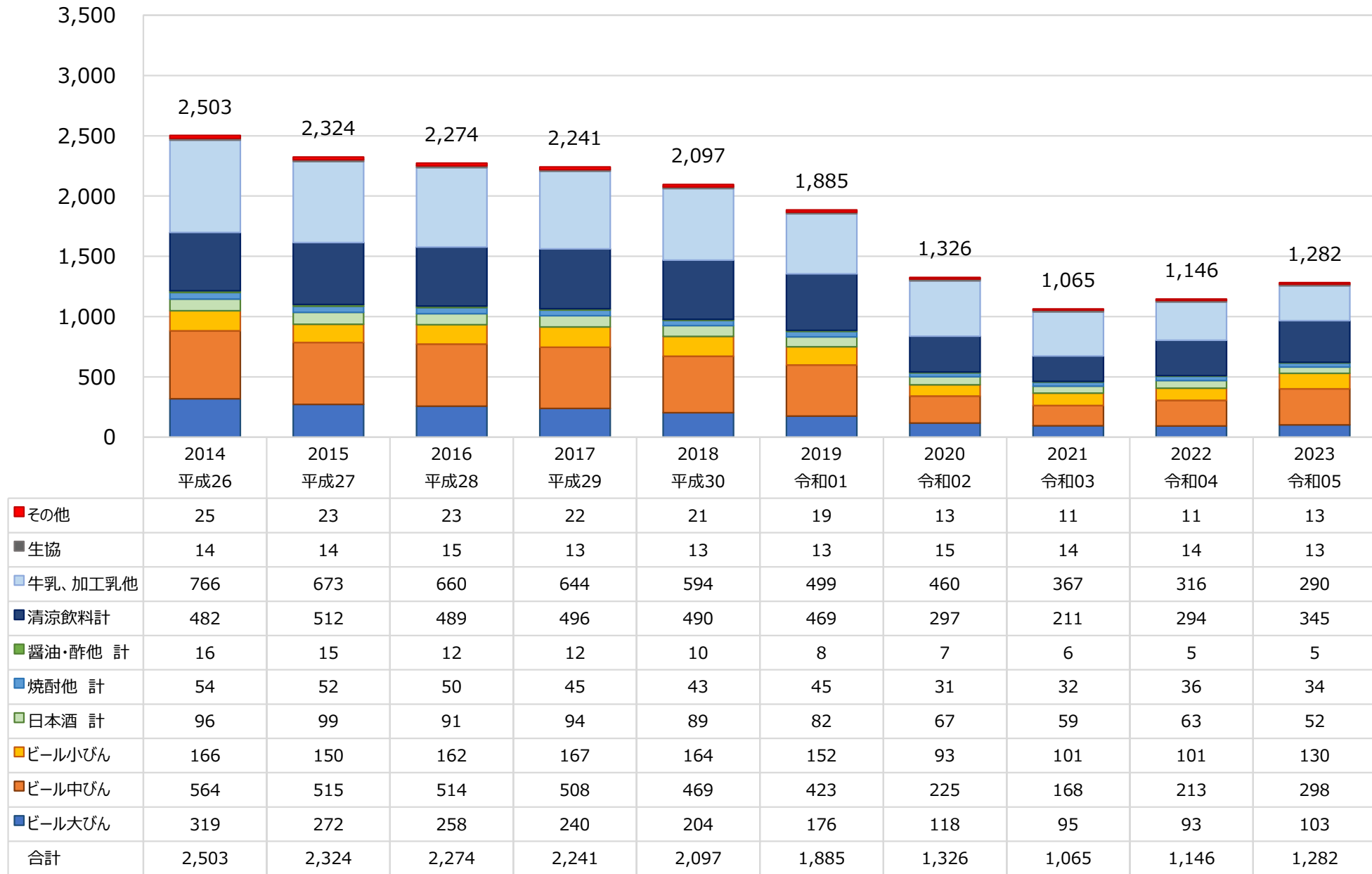


■ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
■ 飲料	244	246	236	225	200	187	171	175	184	179
■ その他酒類	141	147	133	131	130	126	124	126	134	131
■ ビール	42	51	51	47	39	35	20	27	36	34
■ 清酒 (中小)	124	125	128	131	123	119	105	103	112	111
■ 清酒 (1.8L)	58	57	57	56	53	47	39	37	41	40
■ 牛乳	13	13	13	13	12	11	10	9	9	8
■ 食料・調味料	313	318	313	306	282	263	255	257	247	229
■ 化粧品	18	18	19	19	21	23	18	18	19	17
■ 薬品・ドリンク	265	259	257	256	260	261	234	229	229	228
合計	1,218	1,235	1,206	1,182	1,120	1,073	975	982	1,013	977

資料：日本ガラスびん協会・ガラスびんフォーラムによる

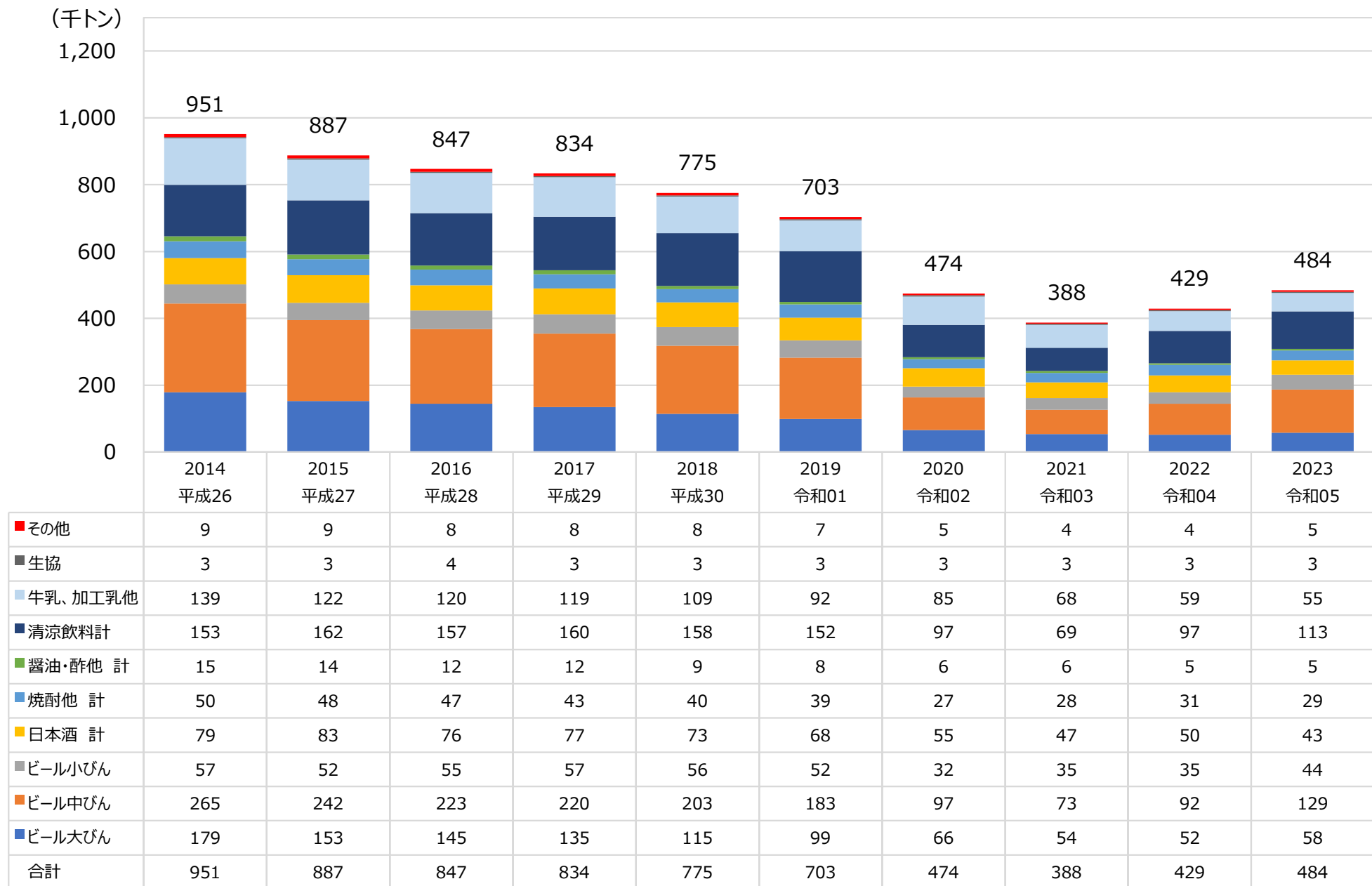
リターナブルびん用途別推定量(本数)の推移

(百万本)



資料：農林水産省統計資料、ビール酒造組合、1.8L 壺再利用事業者協議会、
全国清涼飲料工業会、びん再使用ネットワーク、日本ガラスびん協会資料から推計

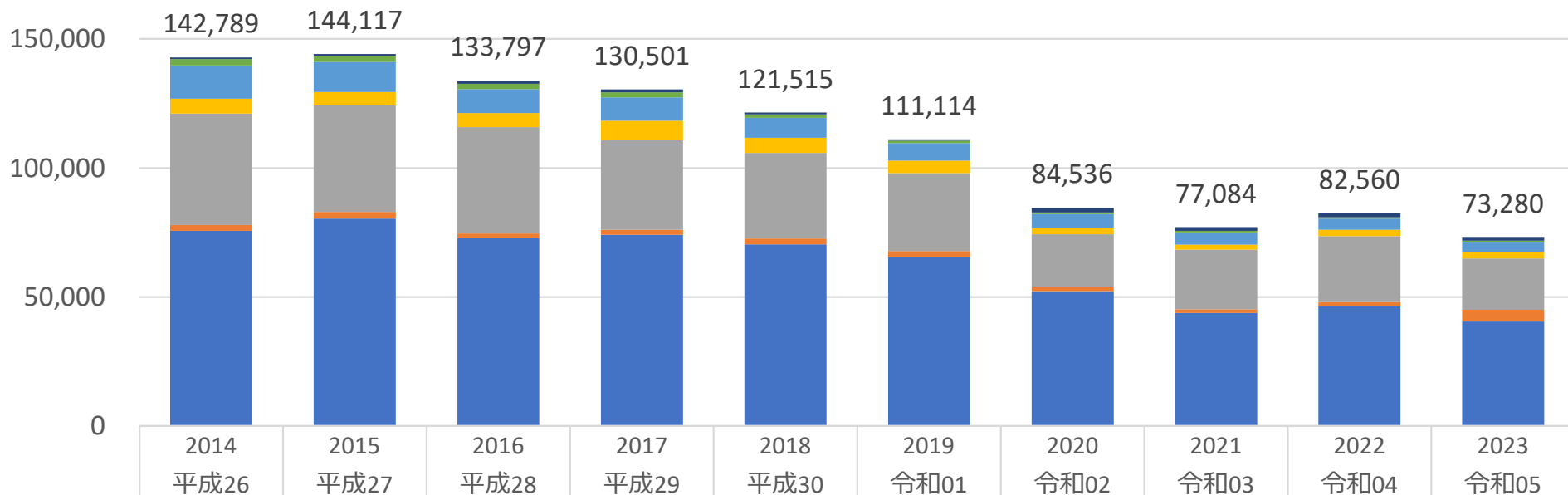
リターナブルびん用途別推定量(質量)の推移



資料：農林水産省統計資料、ビール酒造組合、1.8L 壺再利用事業者協議会、
全国清涼飲料工業会、びん再使用ネットワーク、日本ガラスびん協会資料から推計

1.8Lびんの用途別出荷本数の推移

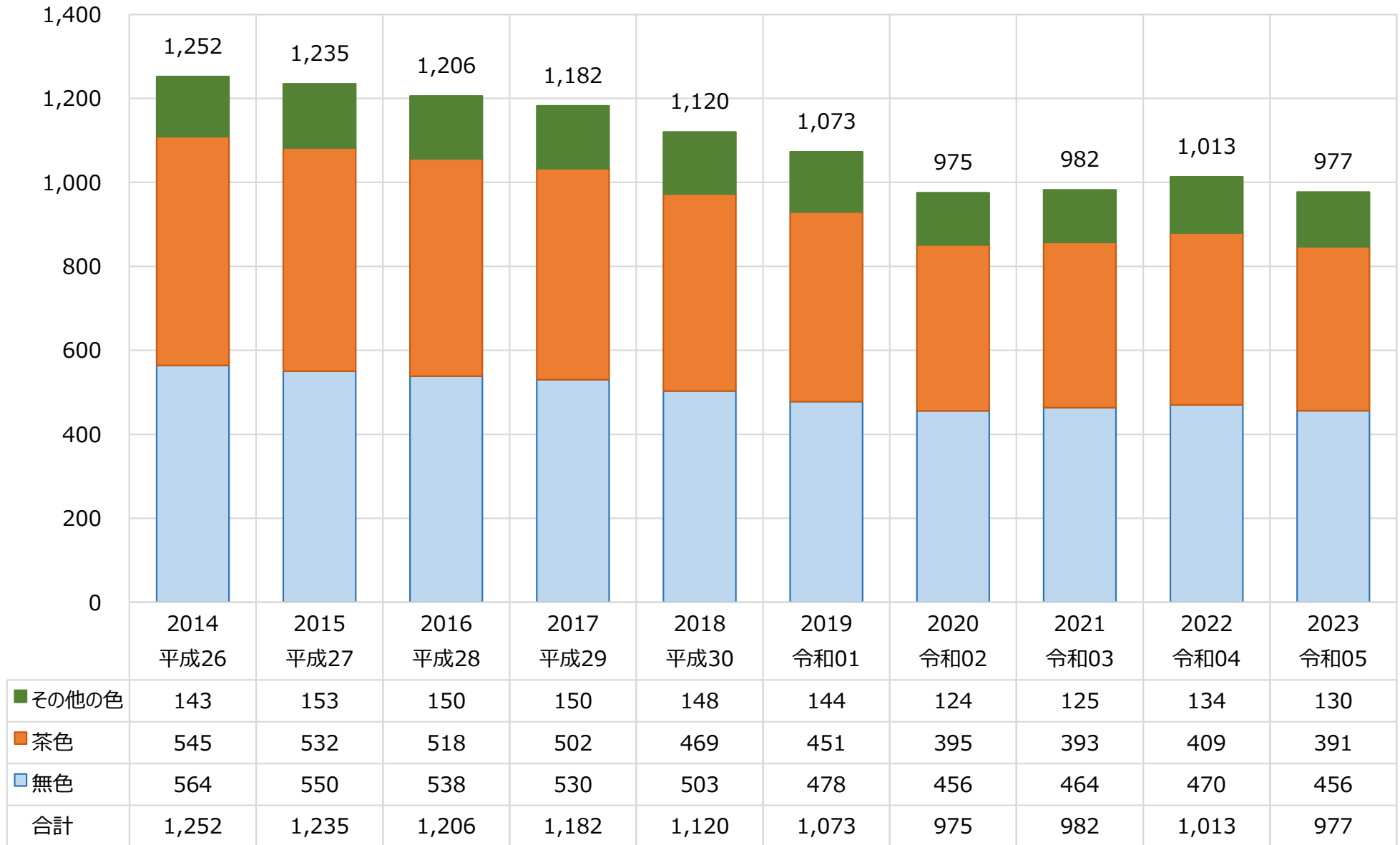
(千本)
200,000



■ その他	637	675	1,176	1,219	744	543	1,752	1,473	1,660	1,405
■ 食用酢	2,432	2,419	2,075	1,869	1,373	897	652	608	474	419
■ 醤油	12,885	11,590	9,232	9,068	7,690	6,845	5,439	4,731	4,403	4,026
■ その他酒類	5,763	5,158	5,502	7,557	5,833	4,836	2,389	1,948	2,425	2,546
■ 焼酎（単式）	43,210	41,277	41,145	34,759	33,262	30,209	20,285	23,090	25,513	19,865
■ 焼酎（連続）	2,190	2,588	1,904	1,936	2,208	2,375	1,792	1,418	1,555	4,484
■ 日本酒	75,673	80,409	72,762	74,093	70,406	65,409	52,227	43,816	46,530	40,536
出荷量合計	142,789	144,117	133,797	130,501	121,515	111,114	84,536	77,084	82,560	73,280

ガラスびんの色別出荷量の推移

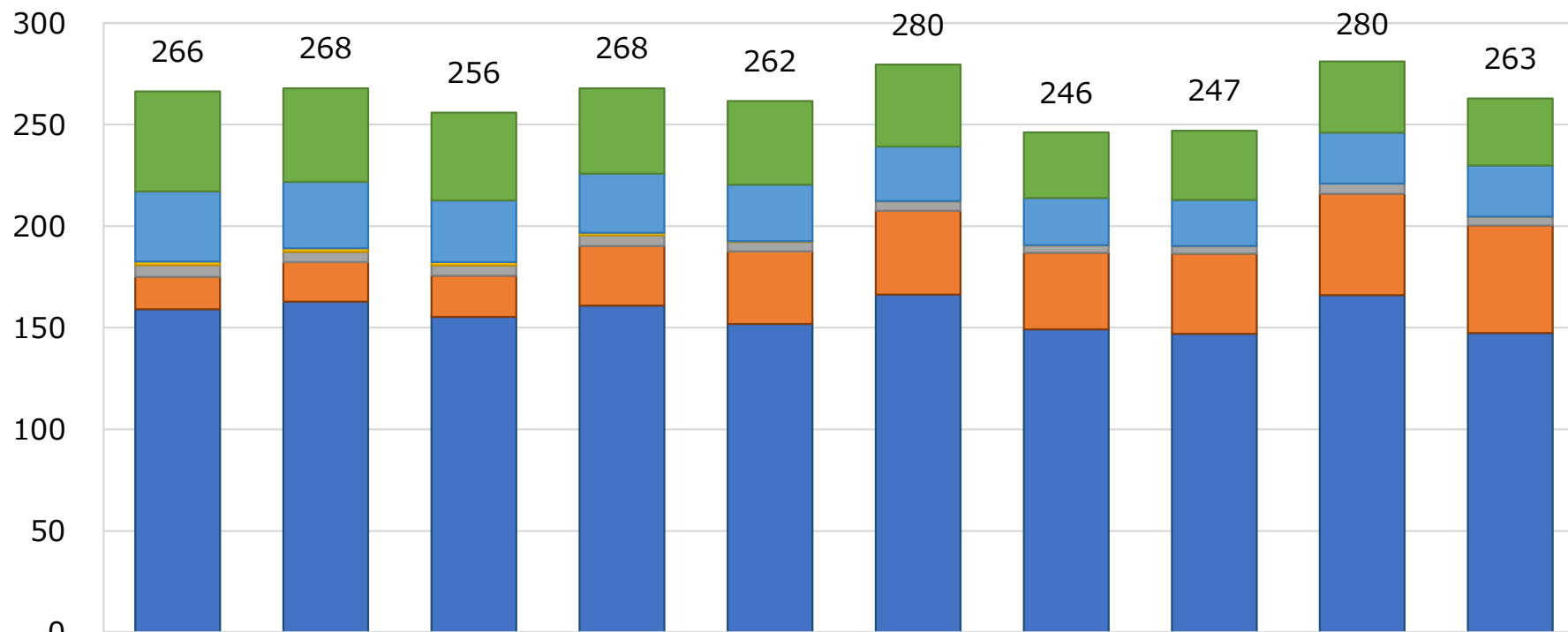
(千トン)



資料：日本ガラスびん協会・ガラスびんフォーラムによる

酒類製品中身入り輸入びんの推移

(千トン)



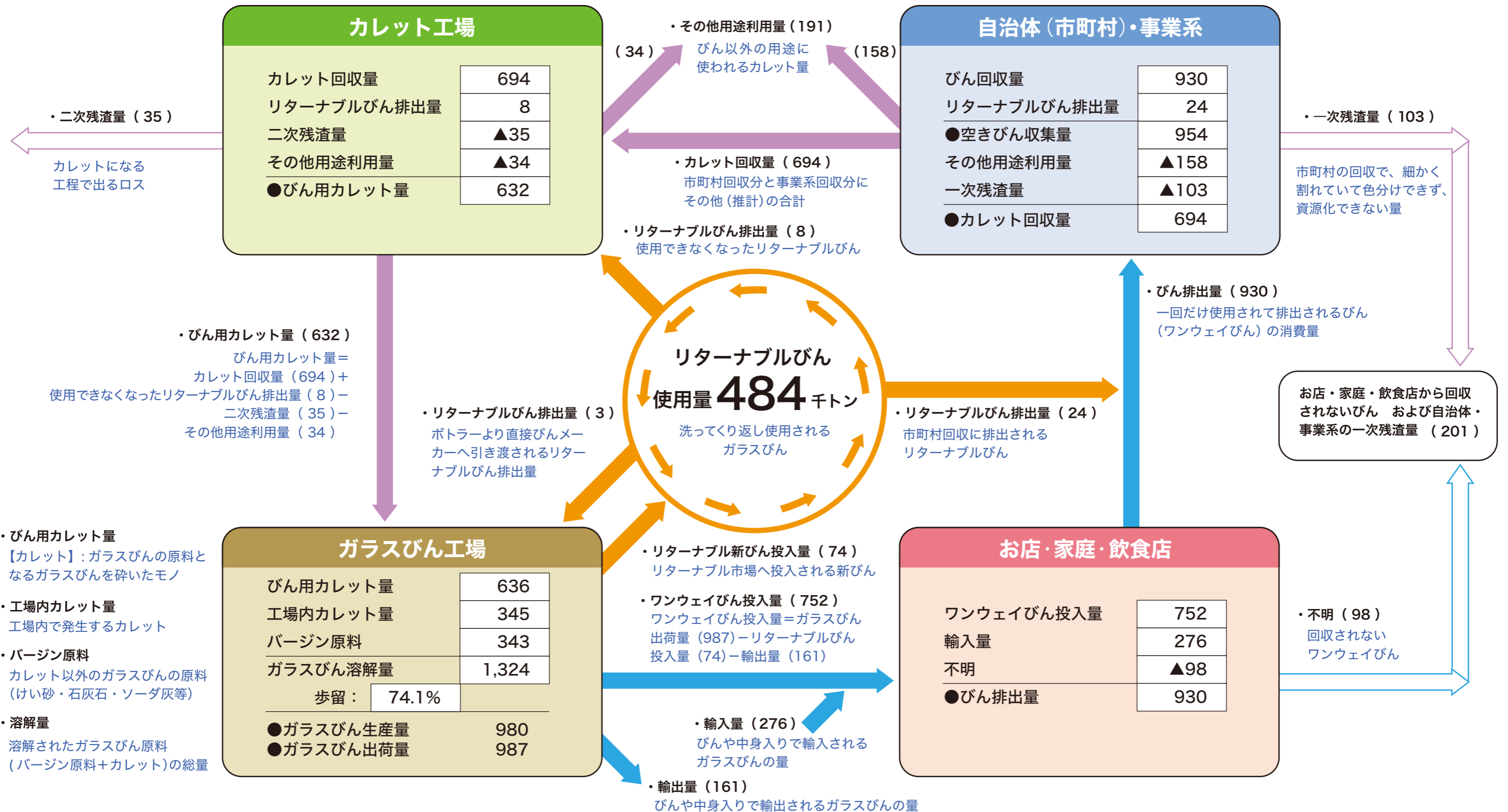
	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和01	2020 令和02	2021 令和03	2022 令和04	2023 令和05
■ その他酒類	49	46	43	42	41	40	32	34	35	33
■ その他蒸留酒	34	33	30	29	28	27	23	23	25	25
■ 合成清酒・白酒	2	2	2	1	0	0	0	0	0	0
■ りんご酒・なし酒等	6	5	5	5	5	5	4	4	5	4
■ ウイスキー・ブランデー	16	19	20	29	36	41	38	39	50	53
■ ワイン	159	163	155	161	152	166	149	147	166	147
合計	266	268	256	268	262	280	246	247	280	263

資料：財務省「貿易統計」を基にした当協議会推定による

ガラスびんのマテリアル・フロー図 2023年

→ リターナブルびんの流れ
 → ワンウェイびんの流れ
 → カレットの流れ

単位：千トン * 四捨五入による端数差異があります



カレット利用率 = (工場カレット量 (345 千トン) + びん用カレット量 (636 千トン)) ÷ ガラスびん溶解量 (1,324 千トン) = 74.1%

リサイクル率 = 再商品化量【びん用カレット量 + その他用途利用量】(827 千トン) ÷ 国内出荷量【ガラスびん出荷量 - 輸出量 + 輸入量】(1,102 千トン) = 75.0%